

令和5年2月教育委員会会議議事録

1 開催日時及び場所

令和5年2月21日（火） 午後 2時15分～午後 3時24分
中土佐庁舎1階 大会議室

2 出席者

教育長	岡村 光幸
教育委員	1 番委員 濱田 貴代
	2 番委員 高橋 雅人
	3 番委員 下村 麻衣子
	4 番委員 森下 卓也
事務局 次長	多田 昭介

3 議事録

開 会

（岡村教育長） それでは、時間がまいりましたので、2月の定例教育委員会を開催いたします。よろしくお願いいたします。

お手元の議事日程に従って進めたいと思います。

日程第1 辞令交付

（岡村教育長） まず、日程第1、辞令の交付を行いたいと思います。

（多田教育次長） 森下委員、すみません、こちらへ。

（岡村教育長） 森下卓也様。中土佐町教育委員に任命する。任期、令和5年2月14日から令和9年2月13日まで。令和5年2月14日、中土佐町長、池田洋光。どうぞよろしくお願いいたします。

森下委員、どうぞよろしくお願いいたします。任期は4年となっております。

一言ご挨拶いただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

（森下委員） 2月14日から承認されたということで、上ノ加江の森下です。よろしくお願いいたします。

日頃は小学校の放課後子ども教室の月、火メインでやっております。夏休み等は朝からやっております、その子供と一緒に遊んでというところで、教育のほうには関わっておりますけれども、何も分からないことばかりですので、よろしくお願いいたします。

（「よろしくお願いいたします」の声あり）

日程第2 前回議事録の承認

（岡村教育長） それでは、日程第2、前回の会議録の承認に移りたいと思います。

お手元に前回の会議録が届いていると思います。森下委員はちょっとまだ入っていないので分からないと思いますが、委員さんでご意見や訂正箇所等ありましたら、お願いします。

（岡村教育長） それでは、ご意見、訂正箇所ないようでしたら、会議録の承認に移りたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

(岡村教育長) では、前回会議録を承認していただけますでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) ありがとうございます。前回会議録は承認はされました。

日程第3 本会議録の署名人指名

(岡村教育長) 日程第3、本会議録の署名人の指名についてですけれども、前回、高橋委員と下村委員にお願いしたと思いますが、今回、濱田委員と森下委員を指名したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) そうしたら、今回は濱田委員と森下委員に指名をしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

日程第4 報告

(岡村教育長) 続いて、日程第4の報告に移ります。

2ページをお開けください。

日程第4、行事等の報告。

2月2日、新中土佐町立美術館建設検討委員会がありました。

2月3日、文化的景観整備委員会。

2月9日、中部教育事務所で教職員の人事ヒアリングがありました。

2月13日、町内保育所長会。

2月14日、定例校長会、第2回給食委員会がありました。

2月15日、第3回読書活動推進委員会。

2月16日、第2回中土佐町児童会生徒会サミットがありました。このサミットでは、全国のいじめ問題のサミットに参加した久礼小学校の2名と久礼中学校の1名の報告もありました。ケーブルテレビとか高新が取材にも来てくれていました。どこかの段階でケーブルテレビとか、それから高新には掲載されると思います。

2月17日、上ノ加江保育所の保護者会がありました。主に休園式についての議題でした。

2月21日、第2回中土佐町保小中連携教育連絡協議会、この定例教育委員会の後にあります。この保小中連携の連絡協議会を町の教育委員会の研修会にも位置づけたいと思います。大野見地区、それから久礼地区の学校教育の様子が分かると思いますので、ぜひお聞きになって、また、ご質問等あれば質疑の時間も構えておりますので、ご質問をお願いしたいと思います。

2番、行事等予定です。

3月28日、町人教の集約大会です。

3月7日、町議会3月定例会が開会になります。3月17日に議案審議を行って閉会の予定です。これ「開会」になってるけど17日は閉会ですよね。

(多田教育次長) すみません、「開会」を訂正で「閉会」にお願いします。

(岡村教育長) 3月17日は閉会の予定です。正確には、17日に散会し、3月18日から5月31日まで休会で、3月議会の会期は、5月31日となっております。

3月13日、第2回中土佐町立美術館建設検討委員会があります。

3月18日、上ノ加江保育所の卒園式並びに休園式が上ノ加江保育所であります。

3月20日、教職員の人事異動発表があり、臨時校長会を開く予定となっております。

それから、卒業式の出席について、これは案でございます、委員さんの名前を入れております。変更等、またありましたらお願いしたいと思います。ちょっと読み上げます。

3月12日、大野見中学校、高橋委員、同じく3月12日、久礼中学校、濱田委員、3月23日、上ノ加江小学校、森下委員、同じく3月23日、久礼小学校、下村委員、3月24日、大野見小学校、私、岡村という予定です。

なお、町長のほうは全ての卒業式に出席の予定です。同じ日でも時間が若干ずれたりしておりますので、そうなっております。

それから、入学式は全て4月7日、午前午後の違いはありますが、ここも5人で割り振って1人1校ということでお願いしたいと思います。

(濱田委員) すみません、私ちょっと12日が、もしよければ小学校と替わってもらえたらと。どんなですか。

(下村委員) それが私、3月にちょっと病院がマイナンバーのリーダーを導入しなきゃいけなくて、ちょっと外せないかもしれない。12日は日曜日ですね、そうしたら行けると思います。

(濱田委員) 構いませんか。

(下村委員) ええ。

(多田教育次長) そうしたら、下村委員が12日で構いませんか。

(下村委員) はい。

(岡村教育長) 23日を濱田委員に変更します。

(濱田委員) はい。

(岡村教育長) 高橋委員は。

(高橋委員) すみません、私も4月7日の大野見中学校の入学式という形になっていますが、これ小学校と替えていただけないでしょうか。

(多田教育次長) 4月7日のほうですか。

(高橋委員) そうです、入学式のほうです。

(岡村教育長) ここはまだ全然、これはまだ決まっていないので。そうしたら、4月7日の大野見小学校へ高橋委員。

(高橋委員) そうです、すみません。

(濱田委員) もう小学校も決めますか、それなら。

(岡村教育長) 入学式決めましょうか。私は空いたところへ行けますので。

(濱田委員) 私、7日は大丈夫です、どこでも。

(森下委員) 自分も大丈夫です。

(岡村教育長) やっぱ上ノ加江が。上小は今年6人入学しますけれども、令和6年度はゼロになるんです。

(下村委員) 7日は出席は難しいです。

(岡村教育長) 全然、時間さえ午前午後に分かれていたら私が両方行くことは可能ですので。

(下村委員) お時間を見てからで構いませんか。

(多田教育次長) ここへ書いていますよね、もしやったら、教育長言われたように久礼やったら時間ずれるので。

(下村委員) 1時半から1時間ぐらいですね。2時間ぐらい。

(岡村教育長) 40分から1時間以内です。

(岡村教育長) どこが大丈夫。

(下村委員) 久礼小学校のほうでお願いします。

(岡村教育長) 久礼小へ下村委員。濱田先生、そうしたら久礼中で構いませんか。

(濱田委員) はい。もし下村委員無理やったら、時間ずれているので私行ってもいいですよ。

(下村委員) 分かりました。

(岡村教育長) 大野見中へ私。

私も午前と午後、両方可能なので、もし緊急事態の時は連絡ください。

そうしたら、この表でいうと、まず卒業式は濱田委員と下村委員が入れ替わり。それから、入学式は大野見中が私、久礼中が濱田委員、上小が森下委員、久礼小が下村委員、大野見小が高橋委員となります。すみません、よろしくお願いいたします。

それから、4月以降の日程ですけれども、4月1日に教育委員と管理職の合同研修会を10時から12時の間で行いたいと思います。これは土曜日になっておりますけれども、3日が月曜日で入学式までずっと平日でつながるので、3日には組織職員会というか、全体でやりたいということで、学校のほうの要望もかなえるということでこういうふうにしています。土曜日厳しいですか。

(下村委員) 不在です。ごめんなさい。

(岡村教育長) 仕方ないです。午前も午後もということですか。

(下村委員) そうなんです、ちょっと私用で。

(岡村教育長) 下村委員は欠席。ほかの委員さんは大丈夫ですか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) すみませんが、この時間帯、主にお互いの自己紹介というか、紹介と教育行政方針の話になります。

それから、あまり日はありませんけれども、4月5日の水曜日、町内の教職員研修会を今年是对面で行います。水曜日の3時から4時40分ということで行います。会場はこのホールを借りています、ライオン公園のところも。ここは全教職員が集まりますので、教育委員さんのまた自己紹介なり紹介もしたいと思います。

それから、先ほどやりました入学式は4月7日、時間はさっきの表に書いてあるとおりとなっております。

以上で、行事の報告と行事予定を終わりたいと思います。

何か。

(多田教育次長) 1点追加、すみません。

4月10日に地教連の総会が須崎市のほうであるように予定されております。詳細については、また案内文をお回しさせていただきますので、すみませんが、一応4月10日に開催されるということをお伝えさせていただいて、内容についてはまた、ご出席等についても後日またご確認させていただきたいと思います。

以上です。

(岡村教育長) 4月10日は月曜日ですね。

(多田教育次長) はい。

(濱田委員) 午後。

(多田教育次長) 午後になると思います。午前中ではなく大概午後になると思いますので。

(岡村教育長) 役場に集合して公用車で行くということですか。

(多田教育次長) はい。送迎はさせていただきます。

(岡村教育長) 日程第4、報告につきまして何かご質問とか、ほかにご意見ございませんか。

(「なし」の声あり)

(岡村教育長) ないようでしたら、報告ですので、以上で終わりたいと思います。

(岡村教育長) 続いて、日程第5、議案に移ります。

まず、議案第1号 中土佐町特別会計条例の一部を改正する条例についてを議題といたします。

事務局、提案をお願いします。

(多田教育次長) すみません、3ページをお開きください。

日程第5、議案第27号といたしまして、中土佐町特別会計条例の一部を改正する条例ということを出させていただいております。

この内容につきましては、教育委員会のほうで所管しております住宅新築資金事業の予算がございます。そちらの予算をこれまで教育委員会が主に活用しながら担当していましたが、今回、本年度をもちまして事業自体が終了いたします。一部、償還事務は残るんですが、そういうこともあり、今回中土佐町住宅新築資金等貸付を廃止にするということの条例を今3月議会に提案する予定としております。その部分について議案第1にご承認いただきたいと思います。以上です。

以上です。

(岡村教育長) ただいま説明ありましたけれども、ご質問とかございませんか。

よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) そうしたら、議案第1号は承認していただけますでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) ありがとうございます。

議案第1号は原案どおり議決されました。

議案第2号 中土佐町改良住宅基金条例の制定についてを議題といたします。

事務局、お願いします。

(多田教育次長) すみません、6ページをお開きください。

6ページ、7ページまでがこの議案の資料となりますが、これにつきましては、先ほどご説明させていただきました住宅基金事業の活用についてということでございます。

現在、この基金につきまして約6,000万ぐらいの基金が積み上げられております。このお金の活用について、今度は新たに次の今3月議会におきまして、改良住宅基金条例というものを、ここに「設置」と書いていますが、これは「制定」の間違いですが、させていただき、活用方法といたしましては、今ちょっと小鎌田地区にありますが、改良住宅、同和対策事業で整備された改良住宅の部分の今回老朽化も進んでおりますので、そちらの改修事業等の費用に充てていく旨の基金として積み上げさせていただきたいと思っております。これは事業の趣旨からいまして、そちらということで限定の基金ということで設定させていただいております。

以上です。

(岡村教育長) 中土佐町改良住宅基金条例案について、何かご質問等ございませんでしょうか。

行かれた方は分かると思うんですけども、結構経年で劣化が進んでおります。

(下村委員) どちらのほうですか。奥の一戸建てのほうじゃなくて手前の棟ですか。

(多田教育次長) あそこの改良住宅は小鎌田の山の上を切った上に、解放センターの上側に公園の部分と、それから裏のところにも一部あるんですが、そちらのほうは過去、改良住宅、同和対策事業によって整備されたということがあって、今ちょっと戸数自体を僕もよう把握していないんですが、かなり老朽化が進んでいます。そちらのほうで、改修については今回それを主とする部分の基金を積み立てさせていただくということで、今回議会のほうに上程させていただくということになります。

(岡村教育長) よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) では、議案第2号を原案どおり議決することよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) ありがとうございます。

議案第3号 令和5年3月中土佐町議会定例会上程の令和4年度一般会計教育行政補正予算案についてを議題といたします。

事務局、お願いします。

(多田教育次長) それでは、議案第29号の3月補正の部分についてご説明をさせていただきます。

資料のほうのこの予算書のお手元にお配りした部分をご覧になってお願いしたいと思います。

まずは1ページ目ですが、こちらのほうに事業名といたしましては、新入学児童生徒応援給付金事業というものを3月補正で計上させていただいております。

この内容につきましては、令和5年度、今年の4月に入学される小学生、住所を町内に有する保護者がいらっしゃる小中学生の部分につきまして、応援金という形で1世帯3万円を応援金として支給するというので、今のところ予算を計上させていただきます。その部分の関連予算がこちらのほうに載せています。

なぜ3月補正かといいますと、今年の入学生、令和5年度の入学生につきましては期間が間に合いませんので、5月頃での支給となります。この予算を繰り越してそのままお渡しする形を取りたいと思っています。

なお、後でも説明させていただきますが、令和6年の入学の方につきましては、準備金ですので3月に支給したいと考えていますので、令和5年度の予算内で計画しているところでございます。

引き続き、令和5年度の当初予算のほうを説明させていただきたいと思います。お手元にありましたこの重点施策のほうを中心にご説明させていただきます。

1ページ目ですが、まずは久礼小学校の長寿命化改修事業、こちらは予算書には予算が載っておりません。なぜかという、これは補正対応となりますので、当初予算には今のところないんですが、主に経緯といたしまして、この計画のところを説明させていただきますと、今回の令和5年度の主な事業といたしましては、工事及び附帯作業費を計上いたしております。

今後のスケジュールですが、設計委託業務、もう既にこれは発注しておるところなんです、これが繰り越しまして7月の末に出来上がる予定でおります。これが出来上がって初めて詳細の予算が出てきますので、それをもって本議会の9月議会、令和5年の9月議会に予算を計上する予定です。

実際改修工事に着工する部分については、令和5年12月となっておりまして、この12月というふうに決めた理由は、一つは予算の関係と、学校と協議した結果、秋頃に行事がかかなりあると。そのときに移動をかけると子供たちもいろいろ大変な部分があるので、できることはこつこつやりながら、大々的な移動は12月の冬休みに行きたいということで、今、計画をしているところでございます。一応、予算としてはこれが決まっていますので、この予算書自体には載っておりませんが、今後のスケジュールとしてはそういうふうに進んでいきたいと思っています。

なお、詳細、まずは南校舎、まずは北へ移っていただいて、南校舎から改修を始めるという形になろうかと思っています。

次の2ページお願いいたします。

町内保育料の無償化事業でございます。

こちらはもう広報等でもあると思いますが、これは町内の保育料の無償化ということで、事業の目的といたしましては、中土佐町独自の子育て支援策として、町内に住所を有する保護者がいる園児の保育料を無償にすることにより、子育て世帯の負担軽減を図ることを目的といたしております。

こちらにつきましても予算等はありません。結局、歳入がなくなるという形になりますで、今年度の実績が約550万、保育料として頂いたのが。そちらのほうが少なくなるということで、一応この部分は来年度より無償化を進めたいと考えています。

次ページをお願いいたします。

次が、中土佐町小中学校入学準備応援金支給事業、先ほど説明いたしました但、こちらにつきましましては、今度は令和6年度に入学されるお子さんに対して3万円を支給するという但、これは令和5年度当初予算のほうに計上させていただいた。内容としては20ページのほうには関連予算の部分の載せておりますので、またご覧いただければと思うております。

続きまして、次のページ、小中学校の給食無償化事業、こちら中土佐町独自の子育て支援策として、町内小中学校に在籍する町内に住所を有する保護者がいる児童生徒の学校給食費等の無償等の施策を行うことにより、子育て世帯の負担軽減を図ることを目的とします。こちらは先ほど言いましたように、小中学校のお子さんがいらっしゃる方の給食費を無料化していくと。

もう一つが、3番にあります主な経費の中に、中土佐町子育て支援学校給食費補助金ということの制定しました。

こちらにつきましましては、下の4番にも書いておりますが、今、日高等の特別支援学校に通われておるお子さんがいらっしゃると思ひます。やはりそういうことにしても支援していかうということで、今回、特別支援学校に通われるお子様も持たれる方については、相当見合いの給食費の補助という形でお渡ししたいと思ひておりますので、こちらを計上させていただきます。

それでもう一点が、食物アレルギーを持たれるお子さんがいらっしゃいます。来年度はもう卒業されるということですが、その方はおうちからお弁当を持ってくる方もいらっしゃるということで、そちらの方をフォローするために、そちらも給食見合い分の補助金をお渡ししようということで、今回この補助金を制定させていただいたところでございます。

続きまして、高等学校等生徒通学費等助成事業、ページは131ページのほうに計上させていただきます但、こちらはこれまでもあった通学定期及び寮費の部分においての拡充案になります。拡充策となります。

基本的に内容としては4番の事業概要及び事業内容ということで、こちらのほうに令和4年度、今年度までは補助率が2分の1、補助金の限度額が8,000円であったところを補助率が3分の2、マックスが1万、1万というのは1か月当たりですので、最高で12万の補助金という形になる。特に寮生活をされう方はかなりの負担がありますので、こちらのほうは少し支援ができるのかなと思ひてます。それからJRが今度値上げになるということはお聞きしておりますので、補助率とそれから限度額を上げさせていただいてるところでございます。

すみません、次に、新美術館建設事業になります。

88ページが今回の資料の関連部分でございますが、こちらのほうがこれまでもお話をさせていただきましたが、美術館につきましては令和5年度が詳細設計、工事を令和6年

度からということで今のところ計画しております。その関係で美術館の実施設計の業務委託料として、2,029万5,000円を計上させていただき、詳細設計を作成した上で令和6年度に建設に入りたいということで、今、事業を進めているところでございます。これはこれまでもお話ししてきた部分の予算化です。

次は、最終になりますが、こちらのほうは今行っているシーズンスポーツクラブ事業、こちらのほうはある意味ソフト事業になるんですが、こちらのほうについては、これまでももう既にやっておるんですが、今回同じように引き続き、個人名でマツシタ氏に来ていただいて、各学校、小学校で活動しています。それプラス日体大の講師の方をお呼びしてそういう活動を進めていきたいということで、今回もこれは新規ではございません、これまでも続けてきた事業でございますが、引き続き行っていきたいということで、今、計上させていただいております。

本当にこれ、すみません、委員会関係は僕も初めてですけれども、多岐にあってこれをいちいち説明する時間がありうませんので、全体的にいけますと子育て支援ということで委員会の事業費は膨らんでいます。全体が多くなっている部分と、コロナ対策ということで学校のほうの消耗品関係も国のほうから補助金ということである程度潤沢に今は支給はされておるところで、もちろん規制があるんですが、それに従い、事業を組んでいるところです。ただし、老朽化が追いつかない、修繕が。これが本当の現実で、各学校、早く何かの形でしていかなと厳しい状況であるということでございます。

すみません、ちょっと走り走りで申し訳ないんですが、議案第29号、議案第30号、それぞれ予算につきましてご説明を終わらせていただきたいと思います。

以上です。

(岡村教育長) 今、説明ありましたけれども、ご質問等ございませんでしょうか。

(濱田委員) アレルギーのお弁当を持ってくる子供さんは何名ですか。

(多田教育次長) 1名いらっしゃったんですが、ただ今回卒業されるということ、ちょっと今回給食は外れるということをお聞きしましたので、今はおりません。来年度に対象のお子様はいらっしゃらないんですが、いつどうなるか分かりませんので、そちらの方については一応予算としては計上しておくということです。

(濱田委員) 卒業ということは、中学校を卒業するということですか。

(多田教育次長) はい。

(岡村教育長) 今、中3ですね。

(濱田委員) 中学校までずっとお弁当を持ってきたんですか。

(多田教育次長) そうです。大変やったと思う。なかなか対応はしてるんですけど、対応できないぐらいのやっぱりアレルギーを持たれる子供さんいらっしゃるんで。

(岡村教育長) 例えば、包丁だけじゃなくて同じ部屋で作っただけでも駄目というアレルギーの子も中にはいるんですね。それはもう別の部屋を作るとかというのはちょっと難しい。包丁を使ってもその包丁も駄目。

(森下委員) それに関連してですけれども、特別支援学校というのはこれも小中になる、高等部も日高のほうはあったとおもうんですが。

(多田教育次長) 高等部は今は考えていないですね。小中、義務教育という形でいかせていただきたいと思います。これはもう全て町単独の事業費となりますので、義務教育、町が負担するべき部分の範囲内でさせていただきたいと考えています。

(下村委員) こどもセンター利用者については以前にお話がありましたけれども、どうなりましたか。こどもセンターに通っている子にも給食をとというお話があったと思いますが。

(岡村教育長) 学校との話合いの中で、結論としてはちょっと見送ろうということに

今はなっています。ただ、実際やっている自治体もありますので。要は給食が食べられるようであれば、みんなそっちへ行こう、そっちへ行こうと、今10名超えていますので、不登校傾向の、あるいは学校に行きたがらない子供というか。だから、今何とか給食もあってつながっているとかいうところもあるので、もう一回慎重に検討しようということで、一旦ストップになっております。

(多田教育次長) かなり給食があるおかげで学校へ来られる子供さんがやっぱりいらっしゃる、給食食べにだけでも学校へ行くとお聞きしましたので、学校側としてもその機会をやっぱりなかなか確保したいという思いがあるということはお聞きしています。

(岡村教育長) そのほか。どうぞ。

(高橋委員) 久礼小学校の改修工事で令和5年度は南校舎の改修工事というのは、これは随時もう南校舎が終われば、引き続き北校舎のほうも行うということでしょうか。

(多田教育次長) 今現在、久礼小学校は大きく分けると南と北校舎の2つあります。子供さんの数がやはり少なくなってきたということで、やはりどちらかに固める形の部分で、そこを重点的に整備していくという形を取って、基本的に南校舎を木質化も図って教室として、日も当たりますので、そちらへ将来的にはまとめていきたい。北校舎については、防災それからいろんな子供、地域とかそういう部分の活動の場として活用できる形の改修を今計画しています。

(高橋委員) 分かりました。

(岡村教育長) 先に次回ですけれども、3月。

(多田教育次長) そうですね、3月どういたしましょう。

(岡村教育長) 人事異動が20日です。3月2日、3日には人事が固まります。だからそこが固まった週ですね。

(多田教育次長) 議会が17日に終わります、町議会が。ただ、次の週になるともう遅いになるので、14、15が一般質問、17が議案審議なので、例えば16の木曜日。13あたり。早いかな、13いうたら。

(岡村教育長) 全然そんなことない。3月の案件はある。

(多田教育次長) やろうと思えばいっぱいあるがでしょう。

(高橋委員) 人事等。

(多田教育次長) それと予算関係の部分と区域外通学の方の承認とかいうのがあるので、一応、そうしたら13、月曜日になりますけれども、前の週はちょっと早いですが、ここの部分は。今日が21日なので。

(岡村教育長) そうしたら、次回3月13日、月曜日でよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(森下委員) 取りあえずは2時間ぐらい。

(多田教育次長) 1時間をめどにしてやる予定です。

(森下委員) ちょうど3時15分から子ども教室があるので、この時間帯は参加が難しいです。

(多田教育次長) そこもあります。ただ人事が入るとちょっといろいろとかかるかも。

(岡村教育長) ただ今回、最終1個前なので、今回はそれほど。

(岡村教育長) それでは、今回は3月13日月曜日、13時15分からということでよろしく願いいたします。(後に16日に変更)

閉 会

(岡村教育長) 以上で、2月の定例教育委員会を閉じたいと思います。どうもありがとうございました。

上記は会議の次第を記したものであり、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和5年 3月16日

教育長 岡村 光幸

委員 濱田 貴代

委員 高橋 雅人